

●環境、エネルギー、資源などに関する主要58賞の全貌がわかる●

# 環境・エネルギーの賞事典

日外アソシエーツ 編

A5・360頁 定価(本体14,000円+税) ISBN978-4-8169-2428-6 2013年8月刊行



9784816924286



## 様々な関連分野の賞を通覧!

- 環境・エネルギーに関する国内の主要58賞を一望できる賞の事典です。
- 地球環境、環境保全、環境デザイン、代替エネルギーなど、環境・エネルギーの周辺分野を含め様々な分野の賞を一覧することができます。

## 創設以来、歴代の全受賞者を掲載

- 各賞には賞の由来、選考方法・選考基準、賞金、主催者・URLなど賞の概略および、創設以来歴代の全受賞者を掲載しました。
- 「主催者索引」、人物ごとの受賞状況を確認できる「受賞者名索引」付き。

好評既刊

## ビジネス・技術・産業の賞事典

A5・740頁 定価(本体18,800円+税) ISBN978-4-8169-2325-8 2011.6刊

### 収録賞例

#### 【環境】

明日への環境賞(朝日新聞社)／エコ&アート アワード(コニカミノルタホールディングス)／おおさか環境賞(豊かな環境づくり大阪府民会議)／環境化学会賞(日本環境化学会)／環境技術賞(近畿化学協会)／環境賞(日立環境財団)／環境デザイン賞(日本騒音制御工学会)／環境水俣賞(水俣市)／グリーン・サステナブルケミストリー賞(グリーン・サステナブルケミストリーネットワーク)／生態学琵琶湖賞(滋賀県)／大気環境学会賞(大気環境学会)／田尻賞(田尻宗昭記念基金)／日韓国際環境賞(毎日新聞社, 朝鮮日報社)／日経地球環境技術賞(日本経済新聞社)／日本水大賞(日本水大賞委員会)／ブループラネット賞(旭硝子財団)

...etc.

#### 【エネルギー】

岩谷直治記念賞(岩谷直治記念財団)／エネルギー・資源学会賞(エネルギー・資源学会)／エネルギーフォーラム賞(エネルギーフォーラム)／省エネ大賞(省エネルギーセンター)／新エネ大賞(新エネルギー財団)／石油学会賞(石油学会)／石油技術協会賞(石油技術協会)／日本ガス協会賞(日本ガス協会)／日本ガスタービン学会賞(日本ガスタービン学会)／日本原子力学会賞(日本原子力学会)／野口記念賞(石油学会)

...etc.

2016.12

お問い合わせは... 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	注文書	環境・エネルギーの賞事典 定価(本体14,000円+税) ISBN978-4-8169-2428-6	冊
		■お名前	冊

### 018 ブループラネット賞

地球環境問題の解決に関して社会科学、自然科学/技術、応用の面で著しい貢献をされた個人または組織に対して、その業績を称えて贈られる地球環境国際賞。この賞は、受賞される方々に対して心から感謝の意を表わし、さらなるご活躍を期待するとともに、世界中の一人でも多くの人々に地球環境問題を認識していただき、それぞれの立場でこの問題に対応していただくことを願って、平成4年に創設された。

【主催者】 (公財)旭硝子財団

【選考委員】 同賞選考委員会

【選考方法】 日本および世界各国の推薦人による推薦

【選考基準】〔候補者の資格〕国籍、性別、信条を問わないが、生存者に限る。〔顕彰の対象〕地球環境問題全般の解決に大きく貢献した業績ならびに、地球環境の保全・再生、持続可能な社会の実現のため、自然科学、人文社会科学、および学際的分野で観測、解明、予測、評価、対策を通じて大きく貢献した業績を顕彰

【締切・発表】 10月15日推薦締切、翌年6月発表、10～11月授賞式

【賞・賞金】 毎年原則として2件。各々に賞状、トロフィーと副賞賞金5000万円

【URL】 <http://www.af-info.or.jp>

賞について  
概略と説明

#### <受賞者>

第1回(平4年度)

真鍋 淑郎(米国:海洋大気庁上級管理職)“気候モデルによる気候変動予測の先駆的研究で、温室効果ガスの役割を定量的に解明”

国際環境開発研究所(IIED)(英国)“農業エネルギー、都市計画等広い領域における持続可能な開発の実現に向けた科学的調査研究と実証でのバイオアネットワーク”

第2回(平5年度)

キーリング、チャールズ・D.(米国・カリフォルニア大学スクリップ海洋研究所教授)“長年にわたる大気中の二酸化炭素の濃度の精密測定により、地球温暖化の検証となるデータを集積・解析”

国際自然保護連合(IUCN・本部スイス)“自然資産や生物の多様性の保全の研究とその応用を通じて果たしてきた国際的貢献”

第3回(平6年度)

サイボルト、オイゲン(ドイツ:キール大学名誉教授)“海洋地質学を核としたヘドの沈積予測、大気・海洋間の二酸化炭素の交換、地域の乾燥化予測等地球環境

題への先駆的取組み”

### 031 新エネ大賞

#### 031 新エネ大賞

新エネルギー等に係る機器の開発、設備等の導入及び普及啓発の取組を広く公募し、厳正、公正な審査の上、表彰をすることを通じて、新エネルギー等の導入の促進を図ることを目的としている。「新エネバンガード21」としてスタートし、先導的な事例として新エネルギー等の普及促進に大きな役割を果たしてきた。

【主催者】 一般財団法人新エネルギー財団

【選考委員】 同賞審査委員会

【選考方法】 公募。書類審査を通過した応募案件に対し、ヒアリング審査を行う。

【選考基準】〔部門〕概ね3年以内に開発・導入・活動開始されたものとする。(1)商品・サービス部門(新エネルギー等の製品、周辺機器及び関連サービス商品に係る部門)、(2)導入活動部門(新エネルギー等の導入に係る部門、グリーンエネルギー証書の導入を含む)、(3)普及啓発活動部門(新エネルギー等の普及啓発に係る部門)〔対象〕(1)商品・サービス部門:新エネルギー等の製品、周辺機器及び関連サービス商品に係る先進的・独創的な商品(ソフトウェアも含む)を開発した法人で、原則として、市場への導入から6ヶ月程度経過していること(開発段階や実証段階の案件は、募集対象外とする)、(2)導入活動部門:新エネルギー等の先進的な導入事例として、6ヶ月程度の利用実績のある法人、地方公共団体、非営利団体であること(新エネルギー等で得られた電気や熱を、グリーンエネルギー証書の仕組みを用いて導入及び普及を行っている法人、地方公共団体、非営利団体を含むものとする。開発段階や実証段階の案件は、募集対象外とする)、(3)普及啓発活動部門:新エネルギー等の普及促進を目的として先進的、継続的に取組みを行っている法人、地方公共団体、非営利団体であること

【締切・発表】(平成25年度)応募期間は6月14日～8月19日、ヒアリング審査は10月1日または8日、表彰式は平成26年1月下旬

【賞・賞金】 経済産業大臣賞、資源エネルギー庁長官賞、新エネルギー財団会長賞、審査委員長特別賞

【URL】 <http://www.nef.or.jp/award/index.html>

創設以来、歴代の  
全受賞者データ

(平24年度)

◇経済産業大臣賞

●商品・サービス部門

オムロン(株)“太陽光発電システム用パワーコンディショナ形KP□Kシリーズ”

◇資源エネルギー庁長官賞

該当なし

◇新エネルギー財団会長賞

●商品・サービス部門

シーベルインターナショナル(株)“小水力発電装置 スモールハイδρο「ストリーム」”

●導入活動部門

東武鉄道(株)、(株)東武エネルギーマネ

東北電力(株)、伊藤忠テクノソリューションズ

(株)“風力発電出力予測システムの電力系統運用業務への導入について”

●導入サービス部門

(株)ウィンド・パワー・いばらき “ウィンド・パワー かみす洋上風力発電所～日本初の本格的洋上風力発電所～”

◇審査委員長特別賞

●普及啓発活動部門

特定非営利活動法人 ひむかおひさまネットワーク “太陽光発電王国 宮崎を目指して!” 解析し、環境革命の必要性、自然エネルギーへの転換、食糧危機等を